

テーマ：Weekly Market Report（2009年3月2日～）

発表日：2009年3月2日（月）

～水準調整圧力は引き続き高い～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 嵐峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
3月2日（月）	日本	毎月勤労統計（1月）・現金給与総額		▲1.2%	▲1.5～▲0.9%	▲0.8%	前年比
		新車販売台数・乗用車（2月）				▲28.0%	前年比
	欧州	欧消費者物価（2月）：速報値	★★★	+1.0%	+0.8～+1.3%	+1.1%	前年比
	米国	個人支出（1月）		+0.4%	▲0.4～+0.8%	▲1.0%	前月比
		PCEデフレーター（1月）・コア		+1.6%	+1.4～+1.8%	+1.7%	前年比
		ISM製造業景気指数（2月）	★★★	34.0	30.0～37.0	35.6	
		ボストン連銀総裁スピーチ					
3月3日（火）		リッチモンド連銀総裁スピーチ					
	日本	10年債入札	★				
	欧州	トリシェECB総裁スピーチ	★★★				
	米国	自動車販売台数（2月）	★★	960	820～1,010	960	万台・年率
		バーナンキFRB議長議会証言	★★★				
3月4日（水）		アトランタ連銀総裁スピーチ					
	日本	須田日銀審議委員挨拶					
	欧州	欧小売売上高（1月）	★	▲0.2%	▲0.5～+0.8%	0.0%	前月比
	米国	ADP雇用統計（2月）	★★★	▲640	▲770～▲500	▲522	千人・前月差
		ISM非製造業景況指数（2月）	★★★	41.0	37.0～44.0	42.9	
		ページブック	★★★				
		ダラス連銀総裁スピーチ					
3月5日（木）		アトランタ連銀総裁スピーチ					
	日本	法人企業統計（10～12月期）・売上高				▲0.2%	前年比
		・経常利益	★★★			▲22.4%	前年比
		・設備投資	★★★	▲16.1%	▲18.2～▲12.5%	▲13.0%	前年比
		30年債入札	★				
	欧州	ECB理事会	★★★	▲50bp	▲50bp	±0bp	現行：2.00%
		BOE金融政策委員会	★★★	▲50bp	▲75bp～±0bp	▲50bp	現行：1.00%
		トリシェECB総裁記者会見	★★★				
	米国	ガイトナー財務長官議会証言	★				
		アトランタ連銀総裁スピーチ					
3月6日（金）	他	中国全人代開幕					
	日本	—					
	欧州	—					
	米国	雇用統計・非農業就業者数（2月）	★★★	▲650	▲800～▲500	▲598	千人・前月差
		失業率（2月）	★★★	7.9%	7.8～8.1%	7.6%	
3月7日（土）		時間あたり賃金（2月）		+0.2%	+0.1～+0.3%	+0.3%	前月比
		消費者信用残高（1月）	★	▲40	▲81～+32	▲66	億ドル・前月差
3月8日（日）	他	BIS・主要国中央銀行総裁会議（～9日）					

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく
 注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、金利はまちまち。欧米では、長期ゾーン中心に上昇が目立った。各国の景気対策や追加の金融機関救済措置などを背景に、財政悪化懸念から金利は長期ゾーンで上昇した。一方、短期ゾーンでは経済指標の悪化を背景に、低金利政策の継続、ないしは一段の金融緩和期待から、低水準にとどまった。

今週は、米ISMや雇用統計など重要指標の悪化が見込まれ、債券相場は堅調に推移しよう。日本では、法人企業統計が発表され、GDPの改定値に影響する設備投資、あるいは経常利益の結果次第では、一段の金利下押し要因に。欧州ではECB理事会が開催され、▲50bpの利下げがコンセンサス。注目は、その後のトリシェECB総裁の会見における、次回利下げに関する考え方。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は下落が目立った。各国とも引き続き悪い経済指標の発表が相次いだ上、金融機関の経営状況が厳しいことが浮き彫りになる中で、株価は下落基調が続いた。ただし、日本株は円安が進む中で堅調に推移した。

今週は、引き続き株式市場の調整が続くと予想。ISMや米雇用統計は改めて米経済の悪化、あるいは簡単には回復基調に向かわないことが改めて示されよう。こうした欧米の更なるファンダメンタルズ悪化は、日本株にもそろそろ効いてこよう。金融問題に関しては、引き続き個別の対応にとどまっており、金融機能の回復に繋がるような抜本的な対策が出てこないという点で、何ら変わっていない。すなわち、多くの金融機関が不良債権の損失処理に今後も埋没するという見通しは変わらない。政府の金融対策について、市場のハードルは着実に上がってきており、これまで取られた対策はネガティブに捉えられよう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、前週に続きドルがほぼ全面高となった。金融不安の高まりなどを背景にしたリスク回避の動きが、ドルの押し上げ要因となった。円は、財政政策対応の遅れが目立っているうえ、予想以上の円安を背景にした損切りの動きもあって大きく円安方向へと動いた。

今週は、ドルの反落を予想。これまでリスク回避＝ドル買いという図式が続いてきたが、ISMや雇用統計の悪化がコンセンサスを下回るような形となれば、ドル買いを裏付けるファンダメンタルズではないことが明らかとなろう。対円でも、過度な円買いポジションは相当程度解消したと見られ、予想外に円安が進む余地は限定的。一方、ユーロは利下げが見込まれるECB理事会後のトリシェ総裁の会見次第だが、現状で連続的な利下げを示唆するとは考えにくく、ユーロにとっては短期的には押し上げ要因。ただし、金融緩和の遅れがユーロ圏経済に深刻なダメージを及ぼすとの見方が強まれば、反対にユーロ売り要因となる。このところ、ユーロ圏の経済指標や金融機関の状況悪化が顕著となっており、市場は後者のようにユーロ売り要因と捉えるリスクも十分にある。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、堅調に推移。WTIは米ガソリン在庫の減少を材料に前週に続き大きく上昇。一方、このところ上昇基調を辿っていた金は、ドルが堅調に推移したこともあって反落。

今週は、米経済指標の悪化などを受けて、一旦は各種商品市況の上昇に歯止めがかかる公算。原油は、積み増し期に入り始めているガソリンの在庫が気になるところだが、ここ2週間で+20%近くも上昇しており、一旦の調整圧力は高まっている。足元の経済指標はともかく、ISM新規受注判断のような景気先行指標でも悪化となれば、継続的な上昇は見込み難い。

〔債券市場〕

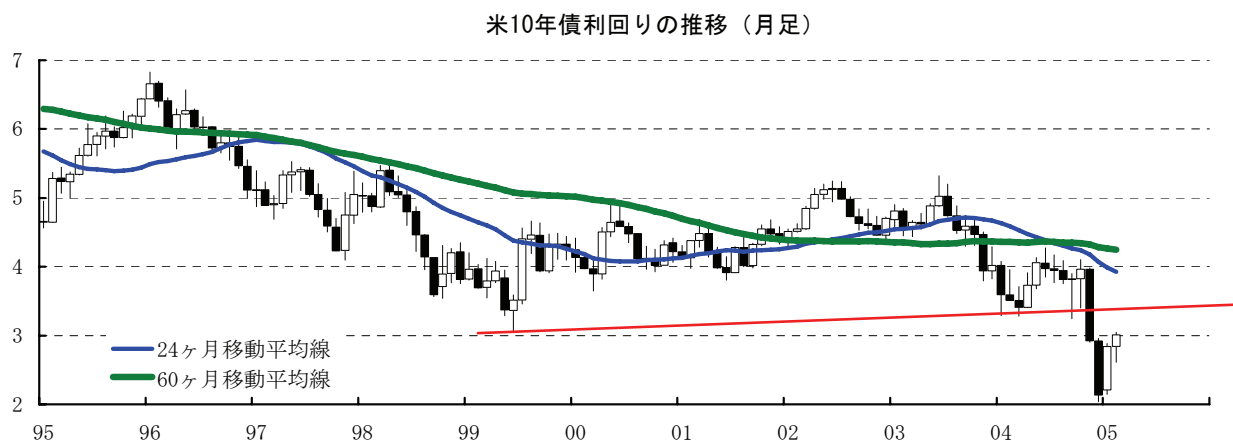
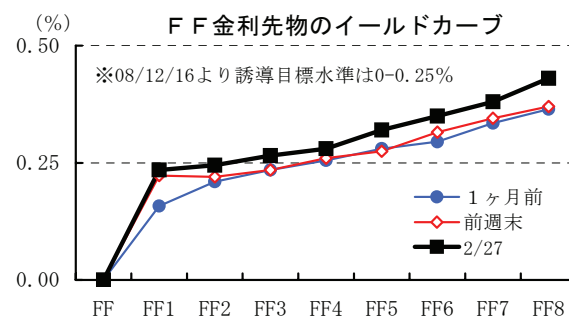
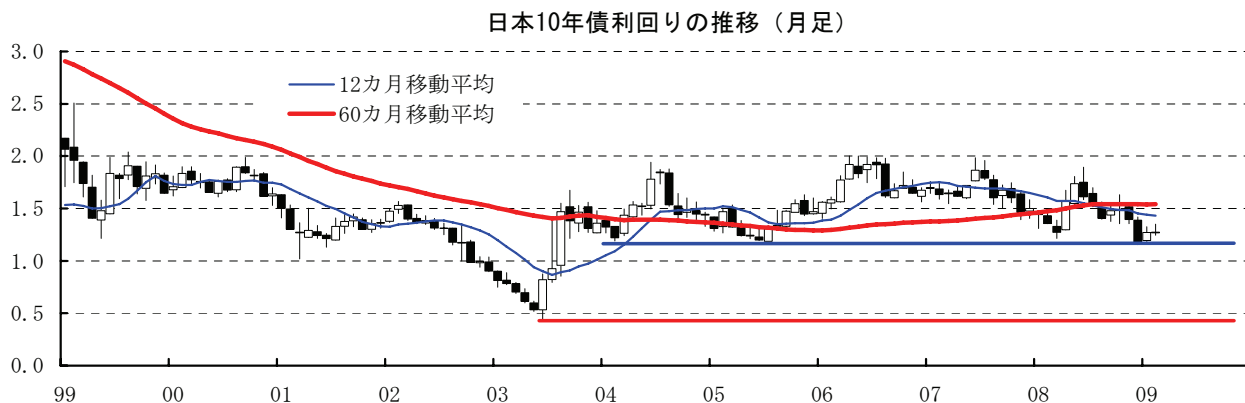
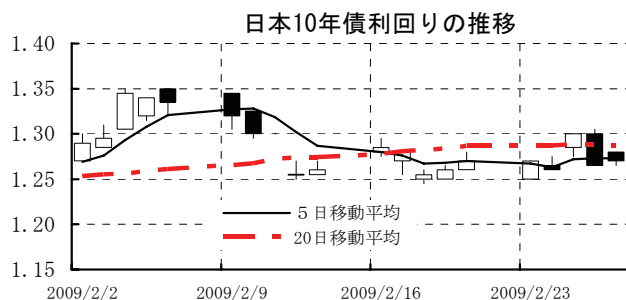
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
2年	日本	0.405	▲22	+0	+2	▲6	+4	▲21	+5	▲22	+3	▲3	▲1
	米国	0.970	▲102	+17	▲1	▲14	▲41	▲40	▲58	▲22	+18	▲3	+2
	イギリス	1.440	▲287	▲5	▲4	▲30	▲49	▲109	▲72	▲116	+45	▲36	+16
	ドイツ	1.311	▲205	▲35	+0	▲15	▲64	▲93	▲35	▲43	▲22	▲8	▲0
	スイス	0.624	▲143	▲3	+20	▲23	▲93	▲26	+5	▲62	+4	▲16	▲1
	スウェーデン	1.070	▲274	▲48	+2	▲22	▲58	▲100	▲54	▲70	▲2	▲29	▲8
	ポーランド	5.736	▲43	+100	▲7	▲21	▲4	+72	▲116	▲49	▲56	+26	+47
	カナダ	1.162	▲190	▲15	▲6	▲23	+7	▲76	▲32	▲61	+32	+6	+2
	メキシコ	7.125	▲30	+51	+16	▲22	▲24	+1	+5	▲91	▲51	▲2	+26
	ニュージーランド [※]	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	2.785	▲416	+23	+8	▲60	▲60	▲81	▲110	▲45	▲33	▲18	+0
10年	韓国	3.290	▲176	+22	+26	▲4	▲6	▲78	+17	▲165	▲33	▲41	+25
	シンガポール	0.650	▲61	+12	+8	+36	+18	▲23	▲41	▲2	▲9	▲3	▲1
	タイ	1.666	▲145	▲29	▲7	▲22	▲10	▲55	▲16	▲126	▲7	▲2	▲2
	インド	5.001	▲257	+35	+6	▲35	▲30	▲146	▲57	▲175	▲29	+8	+15
	日本	1.270	▲20	+1	+0	▲13	+8	+0	▲9	▲23	+11	▲8	+1
	米国	3.013	▲83	+49	+23	▲13	+1	+14	▲104	▲71	+63	▲10	▲10
	イギリス	3.623	▲108	▲4	+21	▲33	▲3	+8	▲76	▲75	+68	▲18	▲14
	ドイツ	3.112	▲98	▲15	+10	▲18	▲16	▲12	▲64	▲31	+35	▲26	▲9
	スイス	2.235	▲82	+1	+13	▲17	▲27	+23	▲56	▲18	+8	▲15	+11
	スウェーデン	2.802	▲133	▲27	+3	▲15	▲24	▲32	▲60	▲49	+68	▲10	▲21
	ポーランド	6.174	+23	+51	+3	▲20	▲20	+75	▲72	▲52	+37	+28	+14
	カナダ	3.131	▲69	+23	+26	▲17	+22	+0	▲44	▲64	+37	▲9	▲7
長短スプレッド	メキシコ	8.554	+96	+100	+25	▲43	+2	+39	+28	▲115	▲19	+9	+22
	ニュージーランド [※]	4.492	▲200	+22	▲8	▲13	▲32	+36	▲95	▲45	▲31	+1	+2
	オーストラリア	4.403	▲202	+22	+23	▲46	▲36	▲23	▲57	▲61	+11	▲20	▲7
	韓国	5.060	▲24	+56	▲21	+4	▲10	▲37	+26	▲153	+49	▲8	+8
	シンガポール	2.050	▲38	+15	+15	▲2	+2	▲26	▲66	▲24	+2	▲9	▲9
	タイ	3.592	▲100	+25	▲4	▲75	+6	▲63	+6	▲117	+81	+10	+7
	インド	6.020	▲167	+5	▲1	▲61	▲8	▲118	▲37	▲182	+99	+11	+15
	日本	+86.5	+2	+1	▲2	▲6	+4	+21	▲13	▲1	+8	▲5	+2
	米国	+204.3	+19	+32	+24	+1	+42	+54	▲46	▲49	+45	▲7	▲12
	イギリス	+218.3	+179	+1	+25	▲3	+46	+116	▲4	+41	+23	+19	▲30
	ドイツ	+180.1	+107	+21	+10	▲3	+47	+82	▲29	+13	+57	▲18	▲9
	スイス	+161.1	+61	+4	▲7	+6	+65	+48	▲61	+43	+4	+1	+12
	スウェーデン	+173.2	+141	+21	+1	+6	+33	+68	▲5	+21	+71	+19	▲13
	ポーランド	+43.8	+66	▲49	+10	+0	▲15	+3	+44	▲3	+93	+1	▲33
	カナダ	+196.9	+121	+38	+32	+6	+16	+76	▲12	▲3	+5	▲15	▲8
	メキシコ	+142.9	+126	+49	+9	▲20	+26	+39	+22	▲24	+32	+11	▲4
	ニュージーランド [※]	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#####	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	+161.8	+214	▲2	+15	+14	+24	+59	+53	▲16	+44	▲2	▲7
	韓国	+177.0	+152	+34	▲47	+9	▲4	+41	+9	+12	+82	+33	▲17
	シンガポール	+140.0	+23	+3	+7	▲38	▲16	▲3	▲25	▲22	+11	▲6	▲8
	タイ	+192.6	+45	+53	+3	▲53	+16	▲8	+22	+8	+88	+13	+9
	インド	+101.9	+90	▲30	▲7	▲26	+23	+28	+20	▲7	+128	+2	▲1

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週間＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



〔株式市場〕

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	7568.42	▲46.1	▲6.1	+2.1	▲2.3	▲13.9	▲23.8	▲0.8	+4.1	▲9.8	▲3.7	▲4.7
	TOPIX	756.71	▲44.5	▲6.1	+2.3	▲3.8	▲13.3	▲20.3	▲3.7	+2.9	▲7.6	▲3.3	▲3.3
	日経店頭	1014.21	▲34.6	▲5.7	▲0.7	▲5.5	▲6.6	▲15.8	+0.8	+0.5	▲1.9	▲1.4	▲1.4
米国	N Y ダウ	7062.93	▲44.4	▲13.6	▲4.1	+1.5	▲6.0	▲14.1	▲5.3	▲0.6	▲8.8	▲5.2	▲6.2
	S P 500	735.09	▲46.7	▲13.1	▲4.5	+1.2	▲9.2	▲16.8	▲7.5	+0.8	▲8.6	▲4.8	▲6.9
	ナスダック	1377.84	▲41.5	▲8.4	▲4.4	+1.8	▲12.0	▲17.4	▲10.8	+2.7	▲6.4	▲3.6	▲6.1
	フィデリティ半導体	199.00	▲45.8	▲8.4	+0.9	+3.5	▲13.0	▲22.0	▲17.2	+1.9	+3.1	▲3.8	▲10.6
イギリス	F T 100	3830.09	▲37.0	▲8.7	▲1.5	+4.2	▲13.0	▲10.7	▲2.0	+3.4	▲6.4	▲2.4	▲7.2
ドイツ	D A X	3843.74	▲45.1	▲11.1	▲4.3	▲0.9	▲9.2	▲14.5	▲6.4	+3.0	▲9.8	▲5.0	▲9.0
欧州	ダウ欧州50	1770.41	▲46.4	▲9.8	▲2.4	+1.2	▲9.6	▲11.5	▲7.4	▲4.3	▲4.0	▲3.9	▲7.7
スウェーデン	ストックホルムOMX	640.39	▲35.1	+2.6	+0.7	+0.4	▲11.8	▲16.9	+0.4	+3.2	▲6.8	+1.1	▲6.1
ポーランド	ワルシャワWIG	21690.75	▲55.7	▲12.6	▲0.6	▲4.5	▲7.7	▲24.0	▲4.5	+0.4	▲9.3	▲1.5	▲7.3
ロシア	R T	544.58	▲74.0	▲0.4	+5.3	▲16.3	▲26.4	▲36.2	▲14.9	▲4.0	▲15.3	+19.8	▲17.1
メキシコ	ボルサ	17752.18	▲41.7	▲9.5	▲3.1	▲4.4	▲5.3	▲17.9	+0.4	+9.0	▲12.6	▲5.2	▲5.4
ブラジル	ボベスパ	38183.31	▲41.7	▲1.3	▲1.4	▲6.4	▲11.0	▲24.8	▲1.8	+2.6	+4.7	▲2.5	▲7.1
アルゼンチン	メルバール	1019.29	▲52.9	▲5.6	▲2.8	▲7.4	▲10.1	▲36.8	▲1.7	+8.6	▲0.2	▲0.8	▲7.6
N Z	ニュージーランドSX50	2522.32	▲29.2	▲7.8	▲2.1	+0.5	▲7.8	▲8.7	▲3.9	+0.2	+2.2	▲0.8	▲6.3
オーストラリア	A S 200	3344.50	▲42.0	▲2.9	▲1.7	+3.2	▲10.4	▲12.7	▲6.9	▲0.5	▲4.9	+2.6	▲4.4
香港	ハンセン	12811.57	▲47.7	+1.9	+0.9	▲6.5	▲15.3	▲22.5	▲0.6	+3.6	▲7.7	▲0.7	▲6.3
韓国	総合	1063.03	▲38.2	▲2.8	▲0.3	▲7.6	▲1.8	▲23.1	▲3.3	+4.5	+3.3	▲1.5	▲10.6
台湾	加権	4557.15	▲46.1	+7.3	+2.7	+0.3	▲18.8	▲14.8	▲8.4	+2.9	▲7.5	+2.7	▲3.4
シンガポール	S T	1594.87	▲48.5	▲5.4	▲0.0	▲6.5	▲13.9	▲23.9	▲3.4	+1.7	▲0.9	▲0.6	▲6.5
タイ	S E T	431.52	▲48.1	▲3.0	▲0.7	+1.2	▲12.8	▲30.2	▲3.5	+12.0	▲2.7	+0.3	▲2.5
インド	ムンバイSENSEX30	8891.61	▲50.1	▲1.2	+0.5	+1.5	▲11.7	▲23.9	▲7.1	+6.1	▲2.3	+3.6	▲8.2
中国	上海総合	2082.85	▲51.9	+4.6	▲7.9	▲13.6	▲4.3	▲24.6	+8.2	▲2.0	+8.6	+6.4	▲2.6
サウジアラビア	サウジ証取株価	4542.11	▲55.9	▲5.3	▲4.9	+1.8	▲16.2	▲25.8	▲14.4	+1.4	+0.1	+3.1	▲3.4
クウェート	クウェート総合	6444.6	▲54.0	▲3.5	▲3.6	▲3.2	▲11.4	▲23.8	▲9.3	▲12.3	▲13.1	▲4.4	+1.1
U A E	ドバイ金融市場	1558.98	▲73.7	+1.7	▲2.6	▲11.4	▲13.8	▲28.7	▲33.2	▲16.7	▲7.1	+5.3	+6.1

(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率)を示す。

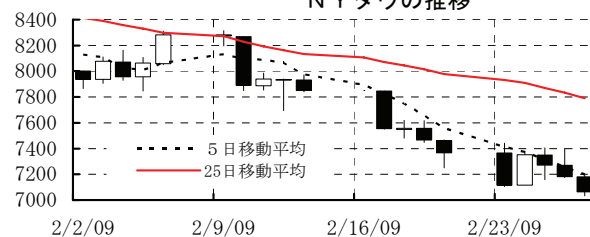
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

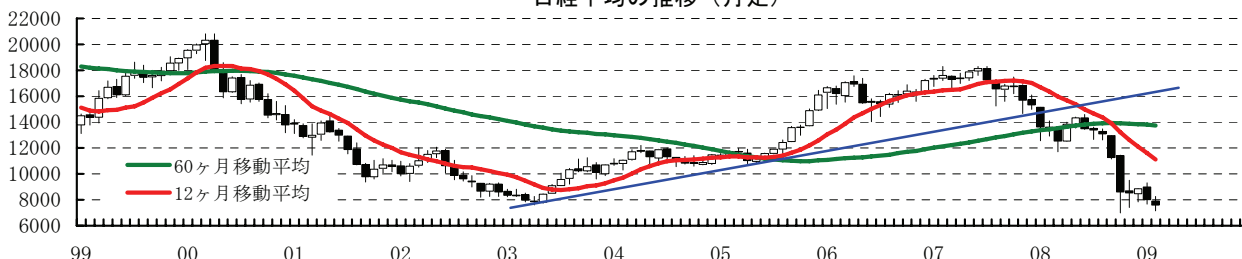
日経平均の推移



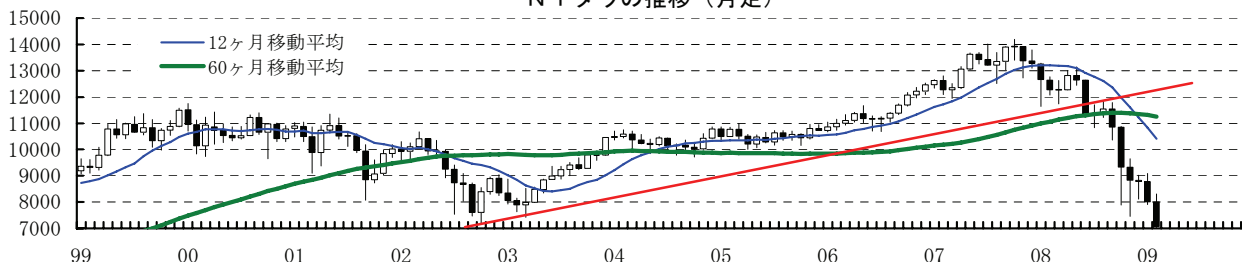
N Y ダウの推移



日経平均の推移(月足)



N Y ダウの推移(月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	97.62	+8.3	▲9.7	▲4.6	▲0.8	+2.5	+7.2	+3.0	+5.1	+0.8	+0.0	▲1.6
ユーロ	1.2668	▲16.2	▲3.7	▲1.2	▲6.0	▲4.0	▲9.7	▲0.3	+10.1	▲8.3	▲0.6	▲0.3
イギリスポンド	1.4316	▲27.8	+1.3	▲0.8	▲8.2	▲2.2	▲9.7	▲4.4	▲4.8	▲0.6	▲2.9	+0.5
スイスフラン	1.1695	▲10.0	▲2.4	▲1.2	▲5.2	▲1.9	▲3.2	▲4.8	+11.9	▲8.5	+0.1	+0.4
スウェーデンクローナ	9.0149	▲45.6	▲11.5	▲3.1	▲6.6	▲7.3	▲12.3	▲4.2	+3.3	▲6.6	▲3.7	▲4.2
ポーランドズロチ	3.6665	▲57.7	▲9.7	+1.1	▲10.1	▲6.1	▲15.1	▲7.6	+0.8	▲17.6	▲3.2	▲2.6
ロシアルーブル	35.908	▲49.1	▲8.6	+0.1	▲5.2	▲4.1	▲5.6	▲3.1	▲9.4	▲17.1	+4.3	▲3.8
カナダドル	1.2759	▲30.2	▲3.7	▲1.9	▲3.8	▲0.1	▲13.9	▲2.3	+1.6	▲0.7	▲1.3	▲1.4
メキシコペソ	15.242	▲42.5	▲7.0	▲3.3	▲2.5	▲6.3	▲17.3	▲4.9	▲1.8	▲4.7	▲2.1	▲1.8
ブラジルレアル	2.391	▲43.0	▲2.1	▲0.3	▲4.0	▲16.9	▲13.4	▲7.7	+0.6	▲0.2	+0.1	▲5.8
アルゼンチンペソ	3.563	▲12.8	▲2.3	▲0.7	+0.4	▲3.4	▲8.1	+0.4	▲2.4	▲0.9	+0.2	▲1.7
NZドル	0.501	▲38.6	▲5.4	▲2.1	▲4.6	▲4.4	▲13.0	▲5.8	+5.5	▲12.1	▲1.7	▲2.2
オーストラリアドル	0.6388	▲32.2	▲3.4	▲1.0	▲9.0	▲7.6	▲15.7	▲1.9	+7.5	▲9.5	▲2.5	▲1.9
韓国ウォン	1533.50	▲63.6	▲10.5	▲1.2	▲7.6	▲9.0	▲5.1	▲17.8	+14.3	▲10.6	▲2.7	▲7.7
台湾ドル	34.990	▲13.2	▲4.0	▲0.7	▲3.0	▲2.1	▲2.4	▲0.9	+1.5	▲2.9	▲1.2	▲2.1
シンガポールドル	1.5470	▲10.8	▲2.8	▲1.1	▲3.5	▲1.4	▲3.4	▲1.9	+5.3	▲5.4	▲0.9	▲1.4
タイバーツ	36.17	▲21.1	▲3.6	▲1.7	▲2.1	+1.1	▲3.5	▲1.2	+2.2	▲0.8	▲0.4	▲1.3
インドネシアルピア	11985	▲32.4	▲5.6	+0.7	▲0.6	▲4.8	▲12.6	▲13.4	+7.6	▲4.4	▲2.2	▲1.2
インドルピー	51.14	▲28.6	▲4.5	▲2.8	▲3.4	▲6.9	▲5.3	▲1.3	+2.8	▲0.6	+0.1	▲2.3
中国人民幣	6.840	+4.2	+0.10	▲0.06	▲0.09	+0.28	▲0.31	+0.07	+0.14	▲0.14	+0.04	▲0.04

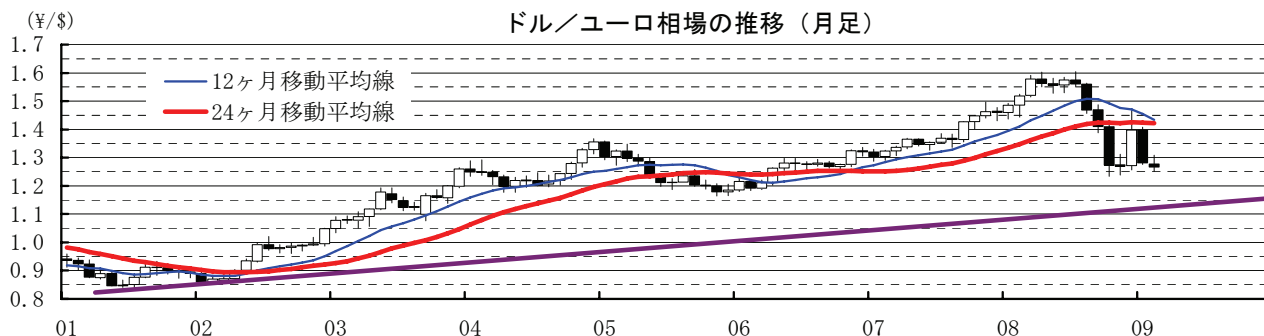
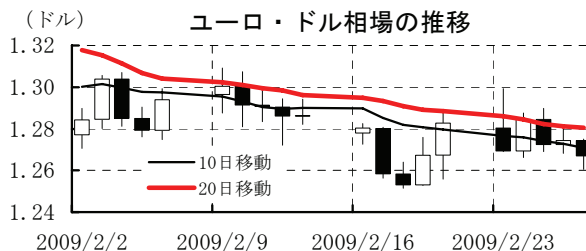
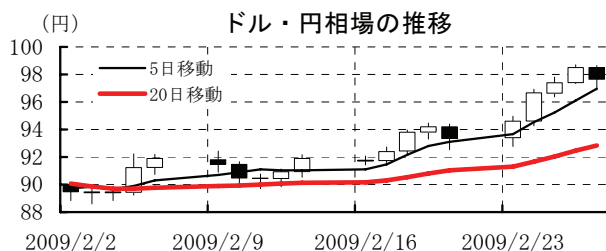
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。



〔商品〕

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	44.76	▲55.1	+7.6	+11.8	▲6.9	▲12.8	▲32.6	▲19.7	▲18.1	▲6.5	▲6.6	+6.7
北海ブレント	46.35	▲52.8	+5.7	+10.6	▲8.0	▲13.9	▲33.5	▲18.1	▲14.8	+0.6	▲3.0	▲6.5
ドバイ	44.51	▲52.7	▲4.2	+8.6	▲11.0	▲17.5	▲39.2	▲10.0	▲25.4	+21.2	▲1.9	▲7.9
OPECバスケット	42.95	▲54.9	+5.6	+9.7	▲9.2	▲18.8	▲36.2	▲18.1	▲26.5	+21.2	▲2.7	▲7.0
金 (NY)	942.5	▲1.9	+4.8	▲5.9	▲9.0	+5.2	▲17.8	+13.6	+8.3	+4.9	+3.0	+6.4
銅 (LDN)	3,449	▲59.1	+4.2	+9.5	▲6.8	▲15.3	▲35.6	▲11.7	▲15.2	+2.8	▲3.1	▲8.2
アルミ (LDN)	1,342	▲56.6	+0.1	+2.8	▲8.9	▲10.6	▲15.9	▲13.1	▲13.1	▲12.4	▲6.2	▲5.2
鉛 (LDN)	1,046	▲68.7	▲8.6	+1.6	▲10.6	▲7.3	▲17.6	▲26.9	▲9.4	+12.2	▲2.7	▲10.7
亜鉛 (LDN)	1,128	▲58.0	▲1.5	+2.1	▲4.8	▲7.2	▲33.0	+7.6	▲0.2	▲9.2	▲2.7	▲4.2
ニッケル (LDN)	10,000	▲65.8	▲12.3	+5.3	+10.2	▲21.6	▲23.7	▲15.7	+14.7	▲4.3	▲10.3	▲8.0
スズ (LDN)	10,925	▲39.1	▲5.0	+3.8	▲9.9	▲14.0	▲22.1	▲8.2	▲13.0	+0.9	+1.5	▲7.4
銀 (NY、現物)	13.12	▲32.0	+8.4	▲9.1	▲23.3	▲11.6	▲18.1	+4.6	+10.6	+11.2	+4.3	+5.5
プラチナ (NY、現物)	1,074	▲49.5	+13.0	▲0.8	▲15.6	▲32.0	▲18.6	+7.1	+6.0	+5.7	+6.2	+1.7
小麦 (シカゴ)	510.50	▲60.1	▲12.7	▲1.7	▲0.6	▲12.7	▲21.1	+1.2	+12.6	▲7.0	▲3.8	▲3.1
大豆 (シカゴ)	275.80	▲24.6	▲10.6	+2.1	▲3.2	▲24.0	▲2.3	▲6.2	+17.4	+3.5	▲6.2	▲9.3
コーン (シカゴ)	350.75	▲33.2	▲7.1	+0.1	▲3.3	▲14.2	▲17.6	▲13.0	+16.5	▲6.9	▲3.7	▲3.6
CRB	211.57	▲47.8	▲3.3	+4.5	▲5.9	▲11.8	▲22.3	▲9.8	▲5.2	▲4.0	▲5.0	▲5.0
JOC	67.55	▲45.9	▲3.5	+0.7	▲5.4	▲8.8	▲26.2	▲16.5	▲5.3	+4.8	▲2.6	▲0.5
日経商品指数 (17種)	107.30	▲33.5	▲2.1	+0.0	▲3.4	▲6.7	▲17.1	▲8.3	▲12.5	▲1.8	▲0.2	▲1.1
日経商品指数 (国際)	105.48	▲47.2	▲4.6	+0.0	▲7.5	▲14.1	▲29.9	▲10.7	▲9.4	+14.7	▲2.3	▲4.8

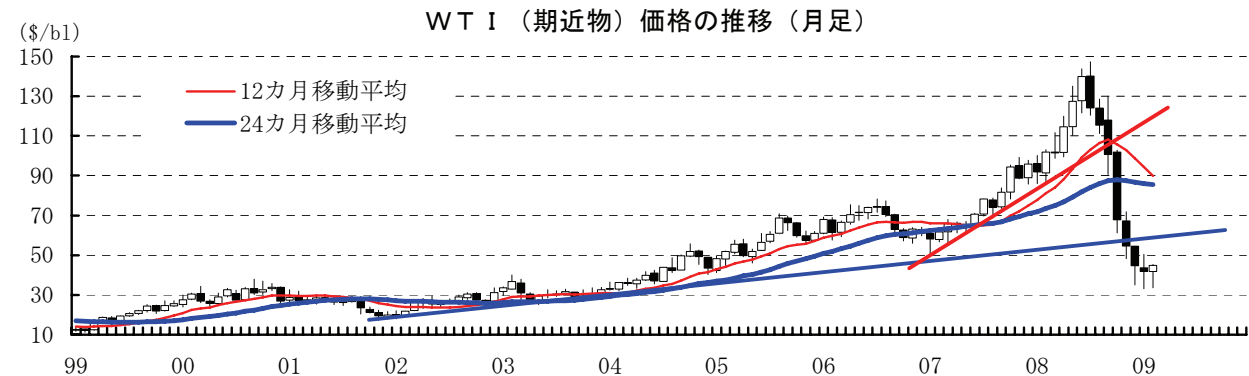
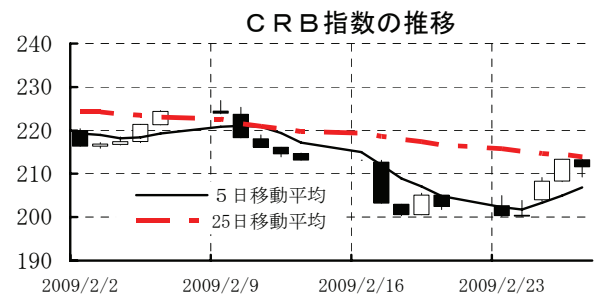
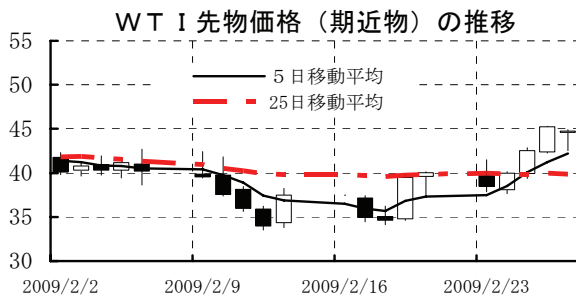
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例：4週前＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。